

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	60	36	4	寝そべられる所、テーブルとイス、対面でお話 しできるカウンター等を備えています。
	2	職員の配置数は適切であるか	52	38	10	基準配置をしておりますが、その日のレクリエ ーション等により、人員が異なります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	6	40	54	2階建てであり階段等に手すりを設置していま すが、1階の靴脱ぎ場には段差があります。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	38	52	10	業務改善には広く職員の声を聞き、目標と改 善を繰り返し行っております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケ ート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	60	34	6	今回が初めてのアンケートとなります。 今後は継続して実施していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか	42	58	0	H29年8月からホームページを開設しておりま す。当社ホームページに掲載いたします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	42	58	0	第三者より助言等は頂いておりますが、第三 者外部評価は実施しておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	34	66	0	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニ ーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等 デイサービス計画を作成しているか	88	12	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	30	70	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	54	38	8	それぞれの活動プログラムについて、職員の 意見や要望・アイデア等を伺っております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか	68	32	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	68	32	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか	78	16	6	現状は集団活動(レクリエーション)の計画の 中で、個別の活動目標等を計画しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか	96	4	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、そ の日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有しているか	46	52	2	打合せ等にて出された意見は、当日欠席の職 員に対して日報等に記載し、閲覧しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	78	18	4	日報および来所記録票を作成し、来所記録票 については保護者に提出しております。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	78	18	4	モニタリングのみに関わらず、日々の職員の意見も参考にし、適宜計画の見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	24	76	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	94	6	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	50	40	10	主として保護者に予定等を確認し、必要に応じ学校とも連絡を取っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	36	60	4	以前医療的ケアが必要な児童の受け入れの際は、主治医・学校・福祉関係事業所と連絡を密にしております。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	28	68	4	幼稚園や児童発達支援事業所等、必要に応じて情報共有と相互理解の活動を行っております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	52	48	0	移行の際、就労支援事業所等と支援者会議を開き、利用者が不安なく通所できるように情報の共有等を行いました。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	52	48	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	48	48	4	地域の小学校在校生を中心に、長期休業日は交流活動を行っております。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	30	70	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	64	36	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	12	76	12	保護者に対して相談等は適宜行っておりますが、ペアレント・トレーニング等の専門的支援はまだ行っていません。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	58	42	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	62	38	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	72	24	個別懇談は行っておりますが、残念ながら保護者会等は開催できておりません。平成30年度は開催したいと考えております。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	82	18	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	82	8	10	毎月1回および四季による季節号としてつくし便りを配布しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	98	2	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	78	22	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	34	42	24	地域住民をご招待しておりませんが、逆に地域住民が開催する催し物等に参加しております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	60	32	8	各種マニュアルは完備しており職員へは周知しております。保護者の方へは必要に応じてお渡ししております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	56	36	8	毎年春と秋の2回、避難訓練を実施しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	48	44	8	入職時は必ず、また年に1回以上自社研修を行っております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	42	46	12	いままで身体拘束が必要な場合がなく、放課後等デイサービス計画書には記載しておりません。もし身体拘束が必要な場合は、必ず子どもや保護者に説明し、他の方法が見当たらない最終的手段としてやむなく行う場合には、事前に書面にて説明し了承を得ます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	52	48	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	62	26	12	日々の日報に記載しておりますが、この度、ヒヤリハットファイルを作り閲覧できるように完備します。